

# 救急医療や災害医療の充実に向けて

県では、県民が安心して生活できる社会の形成を目指し、離島やへき地を多く有する本県の特徴を踏まえ、救急搬送体制の一層の充実に努めています。

また、自然災害や突発的な広域災害時にも、迅速な救急医療が提供できる体制の整備に努めています。

## 消防・防災ヘリコプターを本土内の救急搬送に積極的に活用します

これまで、県の消防・防災ヘリコプターは、主に離島からの急患搬送に活用されてきました。本年度から、救急医療体制をさらに強化するため、県本土内の病院間搬送や現場救急にも積極的に活用していくこととしています。



消防・防災ヘリコプター「さつま」

## ドクターヘリ導入のための準備を進めています

ドクターヘリとは、救急医療に必要な機器などを装備し、一刻を争う重症患者の元に出動する救急医療専用のヘリコプターです。救急医療の専門医と看護師が搭乗します。

県では平成21年3月に「鹿児島県ドクターヘリ導入計画」を策定し、平成23年度の運航を目指して準備を進めています。

## DMAT(災害派遣医療チーム)の整備を進めています

大規模災害などの発生後、おおむね48時間以内に被災現場に駆け付け、医療活動を行うのがDMATです。

平成21年4月に、鹿児島市立病院、鹿児島市医師会病院および鹿児島赤十字病院を鹿児島県DMAT指定病院として指定し、さらに、今年度は、県立鹿屋医療センターを指定することとしています。



DMATの訓練の様子

## 夜間の子どもの急病で迷ったらご相談ください

夜間の子どもの急な病気への対処や、応急処置などを相談できる窓口を設置しています。子どもの急な発熱、嘔吐などで対処方法が分からない時など、お気軽にお電話ください。経験豊富な看護師が相談に応じます。

【受付時間】 **毎日 午後7時～午後11時**

【相談対象者】 おおむね15歳未満の子どもの保護者など

【相談窓口の電話番号】 **「#8000」番** 携帯電話からも利用可能です

ダイヤル式電話・光電話・IP電話および市外局番が「0986」の地域の固定電話の方は ☎099(254)1186へ



問い合わせ先 県庁保健医療福祉課 ☎099(286)2693

# 鹿児島ー静岡線が7月23日に開設されました

6月4日に開港した富士山静岡空港と鹿児島空港を結ぶ鹿児島・静岡線が、7月23日に開設されました。これにより、鹿児島空港から静岡市内に2時間半程度で到着できるようになり、より身近になりました。

人口約380万人で産業・経済規模が大きく、お茶や鰹節など共通する特産品も多い静岡県。富士山や伊豆など観光の見どころも多く、魅力いっぱい。ビジネスや観光などでぜひご利用ください。



<http://hellonavi.jp/>

■運航ダイヤ  
鹿児島 →→→ 静岡  
14:25発 16:00着  
<所要時間は約1時間半>  
静岡 →→→ 鹿児島  
12:15発 13:45着  
(平成21年8月現在)

予約・運航などに関するお問い合わせは  
フジドリームエアラインズ  
☎050(3786)0489  
<http://www.fujidreamairlines.com>



問い合わせ先 県庁交通政策課 ☎099(286)2459